

収入保険



【経営面積】
キュウリ・葉物野菜10ア
(ハウス5棟)

村地 薫さん(42歳)
むらち かおる

近江八幡市
スマイルファーム
代表

未来を見据えた補償

2025年で就農6年目になります。勤めていた会社を辞め、1年間農業大学校の就農科で学び、卒業後、1年間の就農の準備期間を経て、ハウスキュウリの栽培を始めました。キュウリを主に栽培し、季節によって葉物野菜(コマツナ、ホウレンソウ、シュンギク、チンゲンサイなど)を栽培しています。

収入保険は、NOSA I 職員の推進をきっかけに就農してすぐに加入しました。キュウリは毎日の収穫が可能のため、日々収入を得

ることができ、収入は安定しています。しかし農家は身体が資本なので、万が一のけがや病気による収入減少の備えとして安心できません。また、特に25年は猛暑で、高温障害による生育不良や実が曲がるなどの品質の低下に不安を感じたので、収入保険という制度は必要だと思っています。

将来的には規模を広げて、地域雇用もできたら面白いと考えています。安定した収入で地盤を固めていきたいです。